

平成 15 年度 研修・指導・学習事業

(1) 保健衛生および環境保全に関する技術研修会の実施

保健衛生および環境保全に関し、現在問題となっている技術的な事象について、県健康福祉センターおよび市町の担当職員を対象に研修会を実施した。

実施日	研修内容など	参加者	担当部
15.7.18	感染症基礎技術研修会 ・ 検体の採取と搬送等の留意事項	20 名	保健科学部
8.29	基礎技術研修 ・ 廃棄物処分場などでの水質検査における資料採取方法、留意事項および分析結果（数値）の取り扱い方 ・ 感覚公害に対する対応について ・ 水質異常時（魚類等のへい死）における対応について ・ 騒音・振動・悪臭の規制と地域指定の見直しについて	36 名	生活科学部 環境保全部
9.24	食品衛生基礎技術研修会 ・ 食中毒検査 ・ 食中毒事例 ・ 食品の収去検査	9 名	保健科学部 生活科学部
10.28	環境保全技術研修会 ・ 演題：廃棄物埋立地の安定化とその指標について ・ 講師：国立環境研究所循環型社会形成推進・廃棄物研究センター最終処分技術研究開発室主任研究員 山田 正人 先生	80 名	生活科学部
11.4～7 (4 日間)	細菌検査技術専門研修会 ・ 経口感染症の菌分離 ・ 同定検査方法	3 名	保健科学部

(2) 福井大学医学部環境保健実習

福井大学医学部環境保健学講座実習の一環として、学生を受け入れている。

今年度は保健衛生分野と環境保全分野でそれぞれ 7 名の学生を受け入れた。

・ 期間：11 日間（4 月 11 日～6 月 27 日）

・ 内容：

保健衛生分野（病原微生物、先天性代謝異常症、食品衛生、環境衛生など）に関する講義と実習。

環境保全分野（大気汚染、水質環境、常時監視など）に関する講義と実習および火力発電所見学。

(3) インターンシップ研修制度への参加

学生が在学中に就業体験をするインターンシップ制度（福井県経営者協会主催）に協力し、学生の受入を行った。

・ 参加大学名：福井大学、福井工業大学、福井工業高等専門学校

・ 期間：5 日間（8 月 4 日～8 日）

・ 研修内容：

環境保全分野（事業全般、有害大気汚染物質の分析、河川・湖沼の調査など）

環境科学分野（事業全般、環境ホルモン、ダイオキシン類などの紹介、農薬の分析など）

・ 研修生数：7 名

(4) 環境教室

小中学生の環境学習を支援した。

①環境教室実施状況

・ 15.5.15	宮崎小学校	5 年生	31 名
・ 15.7.4	明道中学校	1 年生	8 名
・ 15.10.8	大東中学校	1 年生	11 名
・ 15.10.16	日之出小学校	5 年生	71 名
・ 15.10.30	丸岡中学校	2 年生	10 名
・ 15.11.5	森田中学校	1 年生	39 名
・ 15.11.14	社中学校	1 年生	5 名
・ 15.11.18	進明中学校	1 年生	11 名

②実施内容

- ・ 大気関係状況説明、質問回答（大気汚染、地球温暖化、酸性雨、オゾン層、ダイオキシン）
- ・ 大気汚染の環境簡易調査実習（NO、NO₂パックテスト）
- ・ 水質関係状況説明、質問回答（水質汚濁、水生生物）
- ・ 水質汚濁の環境簡易調査実習（pH、CODパックテスト、透視度）
- ・ 大気環境測定車「みどり号」、電気自動車「みどり号ミニ」の試乗
- ・ パネル、ビデオによる環境学習
- ・ センター施設紹介、見学（実験室、大気テレメータ室、環境情報コーナー、大気汚染測定局）
- ・ みどりネットおよび関連ホームページ等インターネットによる環境情報の収集